

＜ 障害者総合支援法・児童福祉法に基づく計画 ＞  
**「宮城県障害福祉計画」(中間案)の概要**

令和2年11月27日  
 宮城県障害福祉課

## 1 計画の趣旨

▽ 障害者総合支援法・児童福祉法の規定により、県と市町村が策定しなければならない  
**障害者・障害児福祉サービスの提供体制の確保等に関する計画**

→ 今般、第6期「障害福祉計画」と第2期「障害児福祉計画」を策定する

障害福祉計画とみやぎ障害者プランの関係

| 名称  | 宮城県障害福祉計画                           | みやぎ障害者プラン                     |
|-----|-------------------------------------|-------------------------------|
| 根拠法 | 障害者総合支援法第89条<br>児童福祉法第33条の22        | 障害者基本法第11条第2項                 |
| 性格  | 障害福祉サービスの提供体制の確保・業務の円滑な実施に関する計画     | 県の障害者施策に関する基本的な計画             |
| 期間  | R3-5年度(3年間/国の指針で規定)                 | 任意(現行はH30-R5年度の6年間)           |
| 策定  | 国の指針※1に即し、市町村の障害福祉計画達成のため、広域的見地から策定 | 国の基本計画※2を基本とし、県の障害者の状況等を踏まえ策定 |

※1:「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」

※2:「障害者基本計画」

## 2-1 成果目標(障害者に対するサービス等の提供体制の確保)

### (1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

| 項目        | 目標                          | 備考                            |
|-----------|-----------------------------|-------------------------------|
| 地域生活移行者数  | 令和2~5年度末までの地域生活移行者数を113人とする | 令和元年度末時点の施設入所者数(1,802人)の約6%相当 |
| 施設入所者数の削減 | 設定しない                       | 現行計画と同様                       |

### (2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

| 項目                   | 目標                             |
|----------------------|--------------------------------|
| 退院後一年以内の地域における平均生活日数 | 316日以上                         |
| 1年以上の長期入院患者数         | 65歳以上:1,767人以下, 65歳未満:739人以下   |
| 精神病床における早期退院率        | 3か月:69%以上, 6か月:86%以上, 1年:92%以上 |

### (3) 地域生活支援拠点等が有する機能の充実

| 項目                 | 目標                                       |
|--------------------|--|
| 地域生活支援拠点等が有する機能の充実 | 令和5年度末までに各障害保健福祉圏域に1か所以上年1回以上運用状況を検証, 検討 |

### (4) 福祉施設から一般就労への移行等

| 項目                | 目標   | 備考  |
|-------------------|--|---|
| 年間一般就労移行者数        | 令和5年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数を552人とする<br>うち就労移行支援:450人<br>就労継続支援A型:43人<br>就労継続支援B型:59人 | 令和元年度の一般就労移行者数(413人)の約1.34倍<br>うち就労移行支援:1.28倍<br>就労継続支援A型:2.05倍<br>就労継続支援B型:1.69倍 |
| 就労定着支援事業の利用者数     | 令和5年度末における就労定着支援事業の利用者数を386人以上とする  | 令和5年度の一般就労移行者数(552人)の7割以上   |
| 就労定着率が8割以上の事業所の割合 | 令和5年度末における就労定着率が8割以上の事業所の割合を7割以上とする  | -   |

## 2-2 成果目標(障害児に対するサービス等の提供体制の確保)

| 項目  | 目標   |
|---|--|
| 児童発達支援センターの設置                                       | 令和5年度末までに各市町村に少なくとも1か所以上(困難な場合には圏域に1か所以上)    |
| 保育所等訪問支援事業所の利用                                      | 令和5年度末までに各市町村で利用可能                           |
| 難聴児支援のための中核的機能を果たす体制                                | 令和5年度末までに県で体制確保                              |
| 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の設置               | 令和5年度末までに各市町村に少なくとも1か所以上(困難な場合には圏域に1か所以上)    |
| 医療的ケア児に関する市町村・圏域・県ごとの保健, 医療, 障害福祉, 保育, 教育等関係機関の協議の場 | 令和5年度末までに市町村・圏域・県ごとにそれぞれ協議の場を設置, コーディネーターを配置 |

## 2-3 成果目標(相談支援体制の充実・強化等)

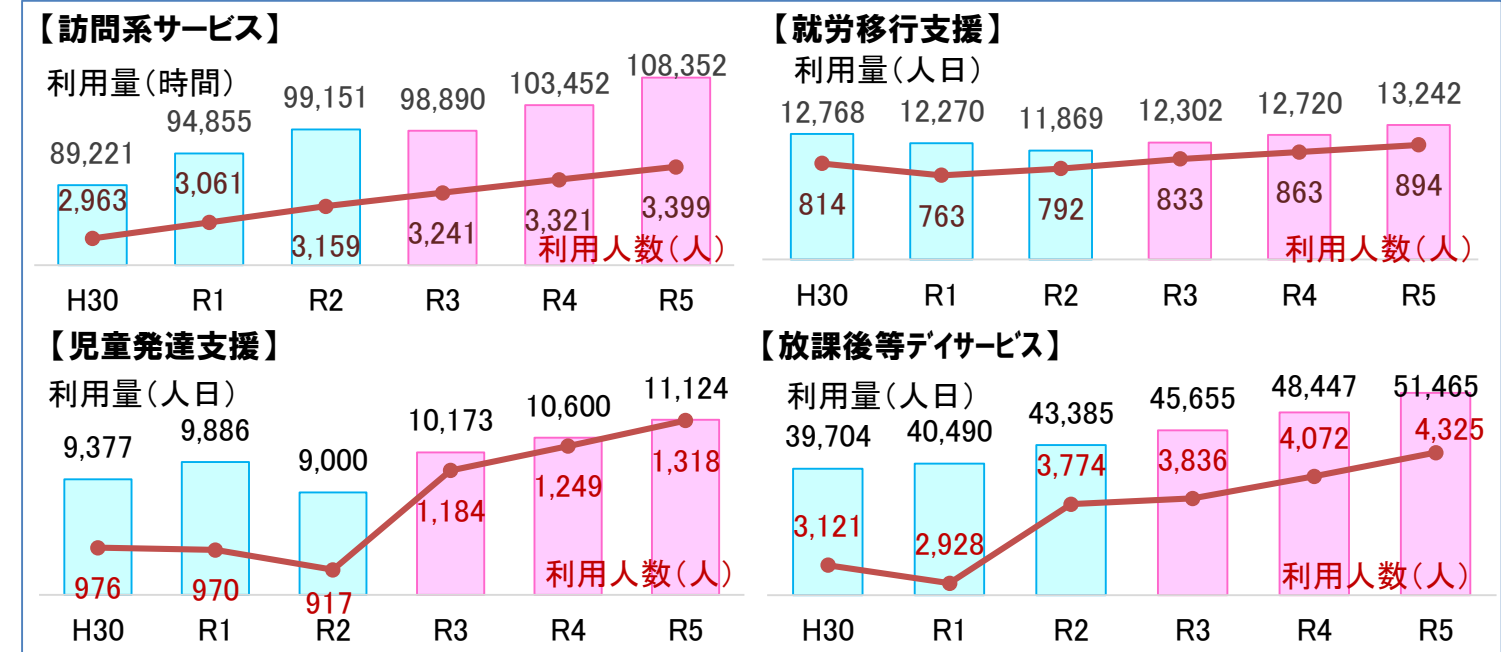
| 項目                 | 目標                      |
|--------------------|-------------------------|
| 相談支援体制の充実・強化に向けた体制 | 令和5年度末までに各市町村又は各圏域で体制確保 |

## 2-4 成果目標(障害福祉サービス等の質を向上させるための取組)

| 項目                | 目標                    |
|-------------------|-----------------------|
| サービスの質の向上を図るための体制 | 令和5年度末までに県及び各市町村で体制構築 |

## 3 支援の種類ごとの見込量等(抜粋)

(利用量は1か月当たりの値)



## 4 策定経過と今後の予定

|                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 令和2年5月19日         | 国の基本的な指針の告示           |
| 令和2年7月14日         | 令和2年度第1回宮城県障害者施策推進協議会 |
| 令和2年9月11日         | 令和2年度第2回宮城県障害者施策推進協議会 |
| 令和2年11月19日        | 令和2年度第3回宮城県障害者施策推進協議会 |
| 令和2年11月27日~12月28日 | パブリックコメント             |
| 令和3年2月            | 令和2年度第4回宮城県障害者施策推進協議会 |
| 令和3年3月            | 策定                    |